

俸

ホウ

10画 亻 亻 伊 俵 俵 俸

なりたち 奉は「俸」に「持」の形であるが、「押し頂く」形でもある。押し頂く意味の奉とイ(にんべん)との会意形声字で、人が働く報酬として「押し頂く給料」を表した字。



俸

いみじゆく

▼給料(働いた報酬として支給される金銭)。
俸給: 官吏や会社員が報酬として支給される金銭。給与。給料。
本俸: 手当などを除く基本となる給料。本給。

▼安らか。
安泰: 何事も無く安らかなこと。平穩無事。安穩。
泰然: 安らかな様子。落ち着いて物事に心を動揺させない様子。(例)泰然自若(どっしり構え、びくともしない様子)。
▼大い。はなはだ。
泰平: 太平。大いに平和の意味。世の中がよく治まっていること。
▼泰山(中国の名山)。
泰斗: 泰山と北斗七星。仰ぎ尊ばれるものたどえに用いられ、転じて、その道の権威をいう。
▼驕(さ)る。驕り高ぶる。

泰

タイ

10画 三 尹 夫 春 泰 泰

なりたち 古い字は泰で、大と井と水との会意形声字。人が両手で水をすくう意味の字で、生活に必要な水が「豊か」なこと、従って「安心」できること、「安らか」なことを表した字。転じて、「驕(さ)る」の意味。また、「太(はなはだ)」の



棒

ボウ

12画 十 才 杵 杖 棒 棒

なりたち 棒は「持」に「持」の意味の奉と「木(きへん)」との会意形声字。手に持てる程度の、あまり太くない木を表した字。杖(つゑ)に用いる木などのこと。転じて、「棒状の真直(まじく)ぐ」の意味に用いる。



いみじゆく

▼棒。棒状の。
心棒: 回転する物の中心にある棒。回転の軸。転じて、活動の中心となるものこと。
鉄棒: ①鉄の棒。金棒。②器械体操に使う鉄棒。③鉄棒を使ってする器械体操。
警棒: 警察官が防衛のために腰につける棒。
相棒: 棒を持ってかごを担ぐ、その相手のこと。転じて、一緒に仕事を仲間。
先棒: かごを担ぐ時に、先の方を担ぐ者。転じて、人の手先を務めること。(用例)先棒を担ぐ。
痛棒: ①座禅の時、落ち着きの無い者を打つ棒。②手ひどい攻撃。厳しい非難。
棒立ち: 棒のように真直(まじく)ぐに立つこと。
棒読み: 単調な読み方。

奏

ソウ

9画 三 尹 夫 奏 奏 奏

なりたち 古い字は峯で、神に捧(さ)げる玉串(たまぐし)を表した字と、井(両手)と、急ぐ意味の本との会意形声字。両手を忙しく動かして玉串を神に薦めることを表した字。転じて、「手を忙しく動かすこと」「音楽をかなでること。奏で終わることから成し遂げる」。



泰

▼薦める。申し上げる。
上奏: 天子に申し上げること。奏上すること。(例)奏文奏請: 奏上してお許しを請うこと。
▼手を忙しく動かす。音楽を奏でる。
演奏: 音楽を演じ奏でること。特に聴衆に対して舞台上で行うもの。
独奏: 一人で演奏すること。バイオリンなどで伴奏を伴う場合にもいう。
伴奏: 独奏に合わせて補助する演奏。
合奏: 二つ以上の楽器を合わせて演奏すること。
吹奏: 吹き奏でること。管楽器(笛の類)の演奏。
▼成し遂げる。頭(かしら)れる。
奏功: 仕事を成し遂げ、功績が頭(かしら)れること。